

会社	会社名	野村証券		
概要	従業員数	14,658名	業種	金融

1. ねらい

野村グループは「最大の財産は人材」との考えのもと、多様な社員一人ひとりが自らの持つ能力や個性を発揮して活躍できる職場環境作りに取り組んでいます。

2. 施策内容

①育児・介護にかかる支援策：法定を上回る各種両立支援制度の提供

- ・育児休業(子が2歳になるまで取得可)
- ・短時間勤務制度(子が小学3年まで一日最大2時間の育児時間)
- ・託児所費用の補助
- ・ナーシングルームの設置
- ・配偶者又はパートナーの出産休暇(最大5日を有給にて取得可能)
- ・子の看護休暇・介護休暇(対象者1人につき5日、2人以上の場合は10日まで有給にて取得可能)
- ・介護休業(対象家族1名につき最大730日)
- ・介護短時間勤務(最大730日)



また、制度に加え、産育休後の活躍支援に向けて以下の施策を実施

- ・ライフイベントを迎えた社員向け研修
- ・時間制約のある社員を部下に持つ上司のための研修

②全社員を対象とした施策

- ・連続休暇の取得推進(年に2回、土日を含む9連休)
- ・有給休暇の半日取得(午前、午後、中抜けを設定し、柔軟な取得を可能に)
- ・勤続25年、30年の社員を対象にした長期休暇取得の推奨

③職場風土の醸成に向けた施策・取組み

- ・早帰り日の設定(毎週水曜日に労使合意のもと、早帰り(定時退社)を実施)
- ・管理職向けダイバーシティ研修
- ・イントラネットにてワークライフバランスを実践しているロールモデル社員を紹介
- ・産前産後休暇、育児・介護休業制度などを取得する社員と管理職向けの冊子の作成・配布
- ・社員ネットワークの活動
 - 社員の自主的な運営による3つのネットワークが、企業文化の構築と意識の向上にむけて社内・社外交流の場、講演会などを実施
 - －女性のキャリア推進を考える「ウーマン・イン・ノムラ(WIN)」
 - －健康増進や育児、介護に関わるワークライフ・マネジメントを考える「ライフ&ファミリー(L&F)」
 - －多文化における相互理解、世代間コミュニケーションの推進、性的少数者の正しい理解を推進する「マルチカルチャー・バリュー(MCV)」

3. 取組実績・効果

2014年度の制度利用状況

- ・育児休業取得人数:459人、介護休業利用者:7人
- ・配偶者又はパートナーの出産休暇取得者:94名(23.4%)

ネットワークの主な取組み(イベント開催事例)

- ・WIN スピーカーイベント:「キャリアの階段:私が歩んできた道、抱いてきた想い」
- ・L&F、MCV 共同スピーカーイベント:「イクボス社長が語る 部下を伸ばすマネージャー ～人材多様化時代のミドル・マネジメント～」